

●議員は原則2期8年で交代 ●議員報酬は市民の活動費 ●選挙はカンパとボランティアで

つくば・市民ネットワーク通信

vol.55 2018年7月23日

発 行: つくば・市民ネットワーク Tel&Fax:029-859-0264 つくば市二の宮2-1-3クラフトビル1F tsukubahotnet@ybb.ne.jp http://tsukuba-net.jp



「日本と再生」上映会を開催しました

3.11をきっかけに世界は自然エネルギーへ

●変われない日本

「自然エネルギーは不安定。火力はCO2を増やしてしまう。だからベースロード 電源としての原発は必要」これは3.11前に良く聞いたロジックですが、あきれ たことに政府の考えは現在も変わらないようです。実際、今年7月3日に閣議決 定された「第5次エネルギー基本計画」でも、原子力の位置づけは『重要なべ ースロード電源』となっています。

◆164ヵ国が自然エネルギーに 取り組んでいます

アイスランドは地熱発電3割、 水力7割。しかも、地熱発電の技 術は日本の企業が担当している。

ドイツのフランクフルト郊外ラ インフンスリュック郡では**エネル** ギー自給率が262%、税収の半 分をエネルギー収入でまかなっ ている。

> 原発大国と思われている中国で は原発の割合は3%で実は世 界一の自然エネルギー大国。世 界の太陽光パネルの8割は中 国産。風力発電上位10社のうち 半数が中国企業。

◆世界銀行は

「原発にはお金を貸さない」

世界銀行グループはエネルギー全 般に約100億米ドル融資しており、 約1/4が自然エネ発電事業に充て られていますが、原発には支援も資 金提供もしません。我々は原発には 関わりません。

●変わる世界

ひるがえって、世界はどうなっているでしょうか?

つくば・市民ネットワークでは、5月にドキュメンタリー「日本と再生(河 合弘之監督)」の上映会を行いました。この映画で紹介されているのは、 自然エネルギーが急速に普及し、大きな変化が起こっている世界の様子

◆自然エネが普及するにしたがい、コストもどんどん下がっています

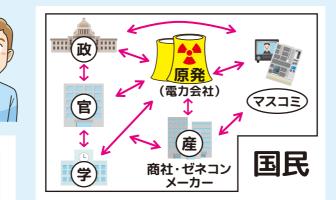








◆原子力ムラの複雑に絡み合ったお金と人の流れ 映画の中で印象的なのは自然エネに取り



組む人々の明るいこと!「安全・安心はもと より、経済的にも利益の高い」発電事業に 後ろめたいところが無いからでしょう。もは や世界の潮流と言っていいこのエネルギ 一転換に日本が乗れないのはなぜだと思 いますか?

そこには複雑に絡み合った原子力ムラの 構造がある、ということです(左図)。 う~ん、根深い!!

映画「日本と再生」より

子育で・高齢福祉に関するアンケート2018

●つくば・市民ネットワークでは、図書館、こどもの遊び場& 居場所、通学路の安全対策などに取り組んでいます。 ご意見や情報をお寄せください。

●つくば市は、高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続け るために、住民同士のたすけあいの仕組み作りを進めて います。

左のうち、

①あなたが必要だと思う

ものはどれですか

- a. 見守り
- b. 話し相手
- c. 買い物の付き添い
- e. ごみ出し
- f. 車での送迎(移動支援)

- k. その他(
- ※3つまで d. 病院への付き添い ②あなたが身近な高齢 g. ペットの世話 者のためにできそう h. 家の中の掃除 なことはどれですか i. 草取り ※3つまで j. 食事作り

I. まだよくわからない

●ご自由にご意見をお聞かせください。

●変われるか?茨城

つくばから直線で60km、40年の定年間近の東海第二原発は、さらに20年の運転延長をして 再稼働しようとしています。一方、水戸市議会は今年6月、「住民理解のない再稼働は認めない」 として再稼働に反対する意見書を可決しました。つくばでは五十嵐市長が「再稼働で事故を起こ したら市民を守れないし、避難してくる人への対応もしきれない。」と反対の立場を表明していま す。しかしついに7月、東海第二が新規制基準に「適合」したという審査書案が発表されました。 再稼働に向けた審査は粛々と進んでいるのです。

昨年8月の茨城県知事選挙でNHKが行った出口調査では、東海第二の再稼働に「反対」と答 えた人は76%でした。知事はこの民意を尊重した判断をすべきです。市民ネットでは引き続き再 稼働反対の署名活動や、「日本と再生」上映会などあらゆることに取り組みます。

まずはあなたの地区で上映会をしませんか?

もっとも危険な 可燃性ケーブルへの 対策は不可能!

これまでに 何度も事故を 起こしている!

原発から 半径30キロ圏内の 人口が96万人!

避難計画は 机上の空論! 無理!

再稼働に必要な 工事費用1800億円を 援助するのは 国の支援を受けている 東京電力!?

2018年で稼働開始から40年。 さらに20年延長の審査が進行中! バス2700台は

首都圏から わずか110キロ。 つくばからは60キロ 水戸県庁から20キロ しか離れていない!

中心市街地クレオの再生、どうなる?どうする!?

TXつくば駅前のクレオ全館はいまだ閉店状態が続いています。つくば市にとっては、公共交通の結節点でもあり、玄関口としてのにぎわいを取り戻したいところ。「今後どうなるのか、市はどうするつもりか」と市民からの問い合わせも多々届き、一般質問しました。



つくば市は、クレオを 含む中心市街地の再生 を最重要課題と位置付け、クレオの持ち主である(株)筑波都市整備と協議を続けています。 今年3月には、公共施

設が導入できるかどうか、建物の構造・設備に関する調査が 行われました。

その調査は、昨年度行われた周辺住民や事業者へのアンケート、オープンハウスなどの意見集約を基にクレオの5・6階に図書館・窓口センター・市民活動総合センター・子育て支援施設の導入を想定した内容です。結果、部分的に設備等の更新や、図書館を導入する際は重量に耐える補強等が必要ですが、建

物自体は導入に耐えうる状況だったとの報告でした。但し、今回、想定された図書館や窓口センターなども決定ではないとのことです。

今後は①民間業者がクレオを購入し、市が一部を賃借又は 購入、②市又は市等が出資する法人がクレオを購入し、市が一 部使う一のそれぞれの場合を想定し、更に具体的な調査をす るとのことです。その内容は、事業収支の見通しや運営の形 態・計画、どんなテナントが入るのか等で、その調査結果で導 入自体が可能か否かも含め、検討するとの説明でした。(これ までの経過や調査結果はつくば市のホームページで公開され る予定です。)

しかし、この先、導入の可否や、仮に導入するとなった場合何を導入するのかなど民意はどこでどのように確認されるのか示されていません。時間的猶予はないと思われますが、総合運動公園の轍を踏まぬために、民意の把握は着実に行われなければなりません。また、市民が判断できる丁寧な説明や情報の提示、また、決定までの過程について透明性の確保が重要です。市民ネットは、引き続き、市の動きを注視するとともに、市民への説明会などを提案していきたいと思います。



つくば市議会議員 市民経済委員会委員長

北口ひとみ

一般質問項目

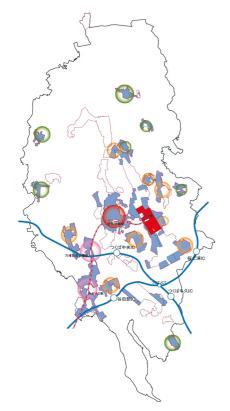
- ・中心市街地のまちづく りについて
- 新設義務教育学校の通 学路の安全確保





は市議会議員総務委員 皆川ゆきえ 一般質問項目

- ・今後のまちづくりにお ける立地適正化計画 と公共交通について
- ・発達障害児の対応
- ・下校時の見守り



立地適正化計画で置いてきぼりにならないために!

今年5月、つくば市の立地適正化計画 (素案) が公表され、市民の方から「この計画では、市街化調整区域が居住誘導区域に設定されておらず、今後、市街化調整区域に様々な行政サービスや機能が作られないのではないか、置いてきぼりになるのではないか?」という不安の声が寄せられました。

立地適正化計画とは、政府が推し進める「コンパクトシティ」化のための計画で、これからの人口減少社会に対応していくため、都市機能や居住機能を都市の中心部等に誘導しようというものです。市民の不安の声をもとに今議会で質問したところ、都市計画部長から「つくば市では、市街化調整区域にも住宅団地や集落等が数多くあり、重要な区域と認識している。本計画では、周辺部の集落

また、市長からは「この計画は市街化区域が対象であり、市内で約8割を占める調整区域は該当になっていない。 調整区域は都市計画マスタープランの中で各地域ごとの機能を持たせるためのコミュニティプランを定めている。 つくば市は複数の町村が合併して生まれたまちで、それぞれの核をなくしてまでコンパクト化するという話ではな

しかし、政府は、今後もコンパクトシティを進めていくことでしょう。将来、つくば市行政がコンパクト化に舵を切った時、結果的に調整区域が置いてきぼりになる可能性がないとは限りません。

そのようなことにならないよう、どんな機能やサービスがあれば今住んでいる地域で暮らし続けていけるのか、何が必要なのか、一緒に地域で考えていきましょう。

都市機能誘導区域	居住誘導区域
広域都市機能促進地域	市街化区域
都市生活機能促進地域	行政界
生活拠点機能促進地域	 つくばエクスプレス
地域生活機能維持地域	高速,高規格道路

つくば市立地適正化計画(素案)より

い」という答弁がありました。





3 0 5 8 7 9 0

つくば市二の宮 2-1-3

差出有効期間 平成31年1月 16日まで

クラフトビル 1 F

郵便切手は いりません

電話番号

つくば・市民ネットワーク行

<u>իրիկսիվելիկը||իսպեցեցեցեցեցեցեցեցեցեցեցեցե</u>

POST CARD

年齢	歳代

差支えなければで連絡先をご記入ください。 報告などをお送りします。

お名前			
	₹		
ご住所			



つくば市議会議員 都市建設委員会副委員長

字野 信子

- 一般質問項目
- ・障害があっても誰もが 自分らしく暮らせる社会 づくり
- ・原子力災害時の対応
- ・少人数学級の推進と教 員不足



障害があっても暮らしやすいつくばへ一歩ずつ…

つくば市では、誰もが安心して暮らせる共生のまちづくりを 推進しています。今回、その取り組みの一つとして、商業者や団 体が障害のある人に必要な合理的配慮を提供するためにかか る費用を助成する、**合理的配慮支援事業**を開始しました。そこ で、つくば市の障害福祉施策について一般質問しました。

◆合理的配慮支援事業とは?

今回の事業は、店舗等が段差の解消工事をしたり、簡易スロープや点字メニュー、コミュニケーションボードなどを設置する費用を、市が補助するものです。これにより、車椅子の人や、目や耳が不自由な人が不便なく利用できる店舗等を地域に増やすことを目指しています。

【補助の具体的内容】

- ・点字メニューやチラシの音訳など…上限1万円
- ・折り畳みスロープ、筆談ボードなど…上限5万円
- ・段差解消などの工事費用…上限10万円

【周知の方法】

広報紙、HP、商工会に依頼して事業所等へ周知。 取り組み事業所へ目印としてステッカーを配布。

筑波技術大学や障害者団体など当事者へも呼びかけ、取り 組み店舗を増やす工夫を要望しました。

◆補装具扶助、日常生活用具扶助も充実を!

お店側のバリアフリーが進むとともに、障害のある人が外出しやすくなるためには、身体に合った車椅子や、会話を補助するトーキングエイド等の普及も重要です。そこで、車椅子などの補装具扶助について一人一人のニーズへの細やかな対応や、利用者の少ないトーキングエイドについて、補助があることを行政が積極的に周知するよう要望しました。

◆保育所等訪問支援を市の福祉支援センターでも!

市は3か所の福祉支援センターで障害のある就学前の子どもたちに児童発達支援(療育)を行っていますが、そのレベルアップを求める声が、市民ネットにも沢山届いています。療育を利用している保護者は、親同士の交流や、親の学習の場の拡大、福祉支援センターと保育所・幼稚園との連携を要望しています。

厚労省では、療育担当者と保育所等との連携を進めるため、 保育所等訪問支援という新たな事業を開始しています。その子 どもの集団生活における状態を把握し、療育の目標や指導方 針を保育所・幼稚園と共有する等、適切な療育のために必要 不可欠な支援です。しかし、市の福祉支援センターでは実施し ていないとのこと。人員を増員して、早期に取り組むよう要望 しました。

つくばらしい・つくばならではの給食を考えよう!

今回学校給食に対して要望したことのひとつは「米飯給食を原則週5回に増やしてほしい」ということです。現状つくば市では、米飯が週3回、パンが週2回、月2回が麺となっています。しかしパンや麺では脂質や塩分が高くなりがちですし(表1参照)、パンの原材料である小麦は80%がアメリカ・カナダ産で、残留農薬などの点からもあまり子どもに食べさせたくないと考



えます。国も第3次食育推進基本計画 (2016~2020)で、2013年に「和食」 がユネスコの無形文化遺産に登録され たことに触れ、和食や郷土料理の保護・ 継承を推進するとし、学校給食への積 極的な導入を促しています。

米飯給食を進めるとなると気になるのが牛乳です。米飯に牛乳って合わないと思いませんか?

牛乳は効率よくカルシウムを摂取するために学校給食には必要、という答弁でしたが、脂質やカロリーが高く、とくに低学年だと「牛乳だけでお腹いっぱい」になって、ごはんが全部食べられなくなってしまうことがあります。

例えば新潟県三条市は2008年から完全米飯給食にしていま

すが、「ごはんに牛乳は合わない」「食文化の面から疑問がある」として、2015年から牛乳を給食とは別の時間に飲用させるドリンクタイムを設けています。完食・おかわりをする子が増えた、食べるのが早くなった、という変化が見られているそうです。

このような取り組みを含め、食育や地産地消の面から学校 給食をどうしていくのか、という"議論の場"が必要です。市民ネットは以前より、「学校給食のつくばならではの方針を」と要望してきましたが、前市長時代には実現しませんでした。五十嵐市長は「この質問をきっかけに、つくばらしい方針をちゃんと考えよう、と話を始めた。」との答弁でした。やっとスタート地点に立てた想いです。子ども時代の食習慣は大事です。この機会に給食のこと、皆さんも一緒に考えてみませんか?

小3~4年生の場合	脂質(g)	塩分(g)
ごはん	0.7	0
アップルパン	4.3	0.95
ミルクパン	6.2	0.96
米パン	7.1	1.00
食パン	4.3	0.90
ラーメン	8.1	2.50





つくば市議会議員 文教福祉委員 小森谷さやか

一般質問項目

- ・学校給食のあり方
- ・学校の設計における 点検・検証
- •化学物質過敏症

牛乳200m l 中 脂質 7.8 g エネルギー138kcal

低学年でも200mlです!

MIL

2018年6月議会議決結果 「放課後児童支援員処遇改善事業」「放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業」を活用して放課後児童クラブの子どもの安全と質の向上を求める請願は、全会一致で採択されました。

議決の結果 (○:賛成、×:反対)	会派 名	つくば・市民 ネットワーク	自民つくばクラブ ・新しい風	つくば政清会	つくば市民 政策研究会	公明党	日本 共産党	新 社会党	筑峰 クラブ	創生クラブ はがくれ	山中 八策の会
福島県のモニタリングポストの 継続配置を求める意見書	可決	0	X O:ヘイズ	0	0	0	0	0	0	0	
各会派の所属議員(敬称略) *は会派代表 (議員数28 議長:塩田)		*宇野、北口皆川、小森谷	*小久保、久保谷 ヘイズ、五頭 神谷、黒田、長塚	*塚本、大久保 木村修、木村清	*須藤 柳沢 高野 _進	*小野 浜中 山本	*滝口 橋本 山中	*金子	*鈴木	*高野文	*塩田 (議長)



2018年7月23日 VOI.55

市民ネットワーク3つのルール

- 1.議員は原則2期8年で交代
- 2.議員報酬は市民の活動費
- 3.選挙はカンパとボランティアで

「暮らしやすいまちづくり」を自らの手で



- ・市民自治のまちづくり
- ・安心・安全な食と農業の推進
- ・子どもの健やかな成長を支える環境づくり(教育・子育て)
- ・高齢者も障がい者も誰もが安心して暮らせる地域づくり(高齢、障がい・人権)
- 住みやすいまちづくり
- ・環境を守り、循環型社会をつくる
- ・脱原発を実現し、自然エネルギー中心のまちづくりと放射能汚染対策
- ・立憲主義を堅持し、憲法の3原則(基本的人権の尊重、国民主権、平和主義)を守る

やす いまち」の実現をめざします 資料の :民意見を反映させ、「誰 ホー 会議での市民委員公募と ページ上での公開 毎 年の もが暮ら 政 意 策

4人の代理人の活躍とあ 交換会の実施などが実現し 市 加 を進 市 ようと、これまで主 日 こています。 市政

主な活動報告

4/8 「東海第二原発の再稼働が首都圏に及ぼす影響について」参加

4/20 東部療育センター視察(江東区)

4/21、5/20、6/17 原発県民投票を考える会参加

5/9、11、13 議員と話そう会開催

5/13,14,15,16,17,18,19,20,21,22 公共交通改編地区別説明会参加

5/12、16 「日本と再生」上映会開催

5/18 みんなが入れるお店を増やす講演会(つくば市合理 的配慮助成制度)参加

5/20 つくばまちづくりシンポジウム参加

5/21 とめよう!東海第二原発首都圏連絡会結成総会参加

5/23、25、27 立地適正化計画案説明会参加

5/23~25 議会運営委員会視察(小松島、芦屋、枚方)

5/24,6/5 もうちょい住みよいつくばの会参加

5/26 ダンボールコンポスト講習会開催

6/12~29 6月定例市議会

6/23 「知事抹殺の真実」上映会参加

6/23 「種子法廃止後のたねのゆくえ」フォーラム参加

6/23 高エネ研南側未利用地に関するサウンディング型 市場調査結果の地元説明会参加

6/27 筑波地区学校跡地に関する利活用ニーズ調査結果 の地元説明会参加

6/30 「市民がつくったつくば市の財政白書」出版の集い参加

7/3 特別支援に関する就学学習会参加

※テーマごとの部会活動の他、市の各種委員会・審議会 等も多数傍聴しています。

7月5日現在、市民ネットでの集約は「主要農作物種子法に代 わる公共品種を守る新しい法律をつくることを求める署名」 1,070筆、「安倍9条改憲NO!憲法を生かす全国統一署名」 1,229筆となりました。ご協力ありがとうございました。

地域の居場所 たのし家 (TEL: 090-4226-6957)

コミュニティハウス「たのし家」に行ってきました。社協の「ふ れあいサロン」としても登録され、若い人も高齢者も楽しく過 ごせる講座や体験、料理教室などさまざまなイベントが行わ れています。

ぜひ、みなさんも、おでかけください。

防災ハンドブックのお知らせ

「たのし家」発の防災の知恵や非常食レシピが 満載の「防災ハンドブック」が発行されました。 1冊400円。ご希望の方は市民ネット事務所まで。 見てみませんか? つくば市のおサイフ事情

市民がつくった つくば市の財政白書

「つくば市民による財政白書づくり の会」が、市民目線で市の財政を解 説した「財政白書」をつくりました。 1冊700円。ご希望の方は、市民ネッ ト事務所まで。



議員と話そう!会

8月3日(金) 14:00~16:00

8月19日(日) 10:00~12:00 8月21日(火) 10:00~12:00

定例市議会の報告を兼ね、代理人(市議)の 北口、宇野、皆川、小森谷を交え、様々な情報と 意見交換を行います。お気軽にご参加ください。

筑波交流センター つくば・市民ネットワ

つくば市議会

こんなふうに使っています

市議の政務活動費は1人当たり3万円/月が交付されてい ます。報告書・領収書を市に提出し、残金がある場合は市 に返却します。2017年4月~2018年3月の4人分、144万 円について報告します。

科 目	金額(円)	主な支出の内訳					
研究研修費	183,285	情報公開資料コピー代、 福島原発震災情報連絡センタ 一年会費、東海第二原発「安全 協定」を考える集会、子どもとメ ディア全国フォーラム等					
調査旅費	97,660	福島原発震災情報連絡センター 被災地スタディツアー等					
資料作成費	249,964	会派室パソコンレンタル、議会 事務局コピー機使用料等					
資料購入費	208,571	行政文書·登記簿開示請求、 新聞·書籍代等					
広報費	561,081	会派通信発行 (印刷代及び新聞折込代)					
合 計 1,300,561		(残金139,439円は、市に返却 しました)					

つくば・市民ネットワークの活動費

(2017年1月~12月)

【収入】

前年度繰越 1087万円 会費・寄附など1432万円

【支出】

人件費 392万円 光熱水費 38万円 備品・消耗品質 64万円 事務所費 434万円 総会·行事費 55万円 通信等作成費 268万円 調查·研修費等 59万円 20万円 寄附 その他 3万円

【次年度へ繰越】

1186万円

2017年1月~12月



1.380万円





議員報酬 2,803万円 費用弁償(※1)等 44万円

代理人活動費 760万円 経費(※2) 707万円

※1費用弁償:議員報酬とは別に議員が議会や委員会に出席するときに、定額支給 される旅費・交通費。(つくば市の場合、日額2,000円) 費:代理人(議員)の国民年金、国民健康保険、所得税、住民税など。